

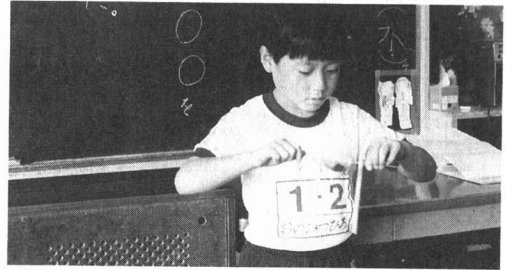
どんぐりをいっぱい拾ったこと、トンボを捕まえたこと、“私の木”が大きくなっていったことなどであった。

このほか、学校まで道案内したこと、コオロギやイナゴを手で捕まえたこと、かわいそうだからトンボを逃がしてあげたことなど、その子の思いや感じ方まで理解することができた。

③ 「できたぞカード」3

採集してきた木の実や木の葉などの特徴を生かして、飾りや遊びに使うものを作る活動の後に、製作意欲や工夫の様子を知るために記入させた。

ややじろべえ作りに取り組んでいた。その後、すばらしいアイデアを思いつき、割り箸と画用紙、竹ひご、輪ゴムを使った「へびの逆上がり」(本人が名付けた)を作った。独創的で、すばらしい発想をほめるとともに、学級のみんなに紹介した。



④ 「できたぞカード」4

作品を発表し合い、それを使って遊んだ後に、製作意欲の継続や発表の様子をとらえるために記入させた。

かざりやおもてびつかうものをつくったこと		
なまえ M. O		
	じぶんのかつどう	じぶんのようす
① もっとやり たいこと	いっしょうけんめい つくったか	<input checked="" type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> わからない
② くふう したこと	かたちや色をくふうして つくったか	<input checked="" type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> わからない
③ ともだち とのこと	たすけあって つくったか	<input checked="" type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> わからない
④ そのほか	あとかたづけが できたか	<input checked="" type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> わからない
じまんしたり、しらせたいこと		
へびのさかあがりをつくった。せんせい、すげいねといわれた。		

はっぴょうかいをしたこと		
なまえ M. O		
	じぶんのかつどう	じぶんのようす
① もっとやり たいこと	ちがうものも つくってみたいか	<input checked="" type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> わからない
② くふう したこと	大きなこえで はっぴょうできたか	<input checked="" type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> わからない
③ ともだち とのこと	友だちのはっぴょうを よくきいたか	<input checked="" type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> わからない

どんぐりごま、ミミズク、木の葉の絵、やじろべえ、木の葉飾りのドレス、木の実の動物の順に、「じまんしたり、しらせたいこと」の記述が多かった。また、どの児童もいっしょうけんめいに活動していた。

M. Oは、しばらくの間、どんぐりごま

事前のアンケート調査においては、「木の实、木の葉や草花での遊び」が嫌いな児童が32中13人(男11人、女2人)いたが、カード中の「ちがうものもつくってみたいか」の結果では、4人(男2人、女2人)に減少している。特に、男子は顕著である。これは、単元の活動計画を児童の実態を踏まえながら、児童一人一人の興味関心を喚